

# がんばってます 農業士



みなさんの農業士活躍中の振興に地域農業

今回は、千葉県農業士認証制度とその活動内容について紹介します。



## ◆農業士の制度

農業士とは、地域の中で積極的に農業経営をしており、さらに農業青年のアドバイザー的な役割や地域農業の振興に活躍できる方に対して、県から「農業士」という称号が与えられた方をいいます。

その農業士の地域の集まりが農業士会山武支部です。

現在、29名の山武郡内の若手農業者（30～45歳）で構成されており、本年1月の認証で郡内から初めて女性の農業士が誕生いたしました。

## ◆主な活動について

### (1) 経営相互訪問

経営類型が異なるお互いの経営を訪問し合うことで、会員の親睦や情報交流を深めることを目的として開催しています。

自分と違う経営を見ることで、その経営の特徴やパートの導入など、新しい視点で見ることができて好評です。

### (2) 地域の課題研究活動

課題解決のための研究活動を行っています。

今年、「愛される養豚経営を目指して」をテーマとし、豚

舎周辺に住んでいる方への対応や糞尿の処理について、お互いの情報を出し合い、よりよい方向を検討しています。

現在、堆肥を利用されている方にアンケート調査を実施しています。その結果を参考にし、利用者に喜ばれる製苔作りやサービスの提供を進めてゆく予定です。

### (3) 地域農業の活動

地域の農業のPRと農業士会をもっと知ってもらうというところで、幕張メッセで行っている「ふるさとちば農林まつり」などへ参加し、地域の産物の紹介を行っています。

## ◆農業士の新たな仲間づくりを進めています。

農業士の認証対象者は、おおむね35歳までの青年農業者となっています。

地域の青年農業者の方の仲間入りを期待しています。

企画経営科 内山

問い合わせは、  
普及センター  
松尾駐在  
86-4121～2へ

## 文芸

### 俳句

春光や旗ひるがへし漁船入る

玉虫たけし

想ひでの数々ありし雛飾る

福田 幸子

川隔つ上総下総春の雨

今関 茂生

独り居の立つこと多し春炬燵

土屋 栗水

故郷や平安雛の破れ衣

福田 晴一

初孫の雛祭りとして皆うかれ

若梅あやめ

キューピーもこけしも並べ雛飾る

小林 順子

梅が香や藩学残す弘道館

藤代 ゆう

プランターの萼一寸も摘まんとす

戸村 静華

撫でつけてほつれ毛散りぬ古雛

選者 山口 一秋

### 短歌

訛りある声を張りあげ朝市に泡吹く蟹を人は売りぬつ

萩原 信一

耕耘機は白き小花を咲かせぬはこべも共に鋤てゆきたり

掛川 友代

添寝する子が目を開けば吾が閉じ繰り返しをれば眠りゆきたり

佐瀬 初音

八十歳越しし記念と娘らは言ひ歌集上梓ををさらり勤める

吉岡 信子

助走をば始めし飛行機に重なりてグレンデ飛びしジャンパー思ふ

西山満里子

健康に恵まれ我は喜寿となりけふもフラダンスのステップを踏む

池田 春江

彼岸過ぎ寒い寒いと言いつつも庭の新芽は日毎伸びきぬ

石井 ユク

この朝の霜はいまだに深けれど春隣りとふ季語にぬくもる

永藤 滋

ほのぼのと春を待ちある老いこころ節分のことも胸に浮びて

土屋 栗水

あさあさに厨に立てばひとりでいなれし手順に体の動く

向後 房

鶯の初音聞こゆる春めきし栗山川の岸のあたりに

古川 郁代

組みて置くもろ手は心鎮むるや歯の治療受くるひとの大方

選者 斎藤つね子

